

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年4月26日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 3. 21(木)	24	/	※3	/	7.7	/	17	/	91	210	230	/	汲み上げ中
2024. 3. 25(月)	/	33	/	76	/	14	/	59	/	190	/	120	汲み上げ中
2024. 3. 28(木)	23	/	※3	/	9.1	/	20	/	87	200	220	/	汲み上げ中
2024. 4. 1(月)	/	35	/	83	/	11	/	56	/	200	/	130	汲み上げ中
2024. 4. 4(木)	24	/	※3	/	5.5	/	23	/	89	210	210	/	汲み上げ中
2024. 4. 8(月)	/	37	/	84	/	13	/	61	/	200	/	140	汲み上げ中
2024. 4. 11(木) ① ※1	21	37	85 ※4	84	4.4	13	21	61	88	200	200	140	汲み上げ中
2024. 4. 15(月) ② ※2	21	37	85	82	4.4	12	21	63	88	190	200	140	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	21	37	85	82	4.4	12	21	63	88	990	200	140	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0.4378	0.2371	0.0000	0.1204	0.0018	0.0258	0.0196	0.0687	0.0570	0.0057	0.0033	0.0227	1.0000

※A No. 1～12: 4/14(日)～4/15(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。表記は小数点第五位を四捨五入した値。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 4. 8(月) ※B	10.6	8.6	0.0	10.5	0.0	0.3	0.4	4.1	4.9	0.9	0.4	3.4	44.3
2024. 4. 11(木) ①×④	9.2	8.8	0.0	10.1	0.0	0.3	0.4	4.2	5.0	1.1	0.7	3.2	43.0
2024. 4. 15(月) ②×④	9.2	8.8	0.0	9.9	0.0	0.3	0.4	4.3	5.0	1.1	0.7	3.2	42.8
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	9.2	8.8	0.0	9.9	0.0	0.3	0.4	4.3	5.0	5.6	0.7	3.2	47.4

※B 参考 (前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものの。